

事務事業 No./名 称	■サービス部門 生涯-06 文学館管理運営事業					ザイムスコード及び個別事業名			
	□支援部門					197	文学館管理事業		
主管課	生涯学習課 関連課								
分野名	文化								
目標 (目標値)	文学館の観覧者の増加を目指す 年間100,000人								
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	人 口	176,669人	176,484人						
	世 帯 数	78,131世帯	77,430世帯						
			105,429人						
運営資源 状 況	決算値	91,425千円	75,830千円			指標と評価			
	(国・県)	11,096千円				指標	観覧者数		
	(負担金等)					評価	◎		
	(一般財源)	80,329千円	75,830千円			◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退			
	人員配置数	0.2人	0.2人						
	人件費	1,781千円	1,796千円						
	協働の パートナー								
事務事業 運営経費	総事業費	93,206千円	77,626円			20年度	100,000人	105,429人	
	市民1人当 りの経費	528円	440円			21年度	100,000人	104,004人	
	対象者1人 当りの経費	896円	736円			22年度	100,000人		
ベンチマ ーク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名	県立近代文学館	大佛次郎記念館	世田谷文学館	鎌倉文学館		23年度	100,000人	
		神奈川県横浜市	神奈川県横浜市	東京都世田谷区	神奈川県鎌倉市		最終年度 (H25年度)	100,000人	
		7,285㎡	768㎡	4,593㎡	1,412㎡				
		35,720人	22,197人	50,397人	104,004人				
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題 点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 指定管理者に対する、モニタリングの徹底。風致地区内である施設のバリアフリー化。							
	創意・工 夫・課題等 の改善点 21年度の 成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 平成21年度に実施する常設展・収蔵品展や、鎌倉ゆかりの文学者を紹介する特別展及び夏休み期 間の子ども向けの展覧会・講演会・講座等の開催に関して、市と指定管理者とで協議を行い、事業計 画書を作成し、当該計画書に基づき適正に展示・普及事業を実施しているか点検を行った。また、文 学館の魅力のひとつである庭園のバラの開花に合わせ、バラ祭りを企画することにより集客を図り目 標観覧者数10万人以上を達成した。次期指定管理期間には、モニタリング制度を導入する予定であ るが、制度導入に先立ち効果・課題等について検証することができた。							
	未解決の課 題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 施設のバリアフリー化に関しては、施設の改修に関する制限や厳しい財政状況などの課題があるた め、施設の修繕工事は行っており、高齢者や障害者への対応は、職員による人的な介助により対 応している。							
	今後の方針 (対応・改 善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 施設のバリアフリー化に関しては、大きな課題であると認識しており、施設の改修に関する制限や財 政状況などに鑑みて今後とも検討していきたい。							
一次評価(課長評価)					二次評価(部長評価)				
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了									
評価結果	改善の必要性	平成21年度に行った指定管理者との協議を踏まえて、平成23年度からの新たな指定管理期間には、モニタリング制度を導入するとともに、指定管理者とより緊密な連絡体制を構築する			評価結果	改善の必要性	観覧者数10万人以上の目標値を保持しつつ、展示事業・研究事業においてより質の高い事業展開を目指す。		
B	有				B	有			
課長名		生涯学習課 宮崎 淳			部名・部長名		生涯学習部 植松 芳子		